

「市立図書館、図書室の今後の在り方に関するアンケート」回答結果

○ アンケート実施期間 令和5年12月5日から12月27日まで

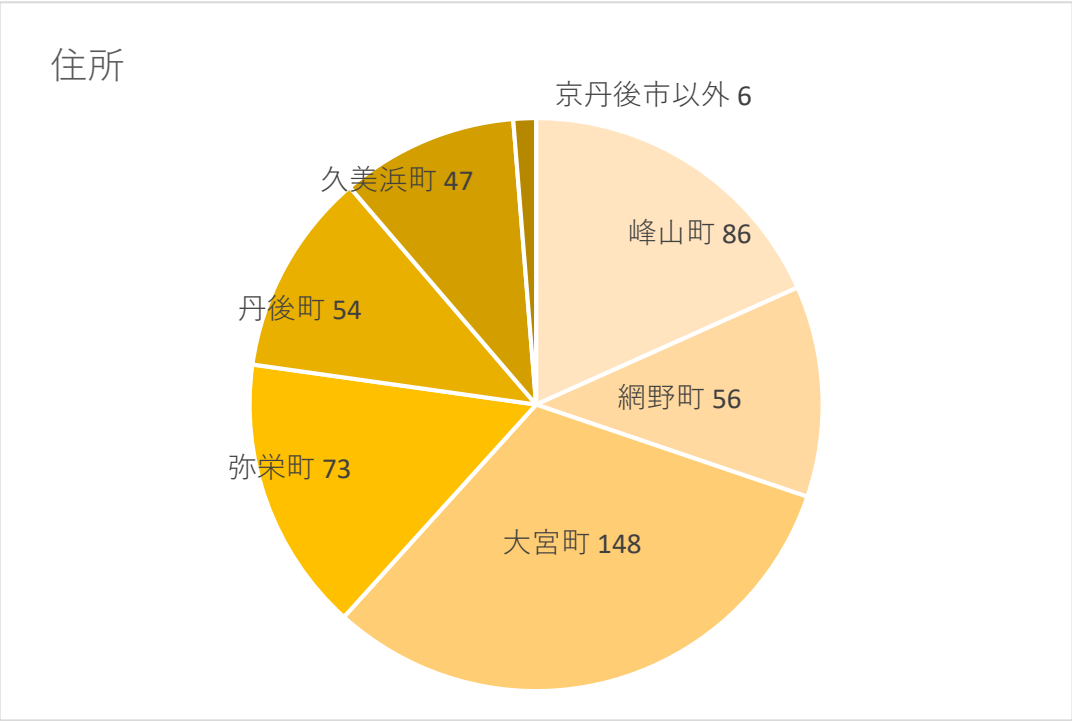
○ アンケート用紙設置場所 ・各図書館（室）
・インターネット

○ 回答件数 470件

≪ 回答結果 ≫

1 あなたご自身についてお答えください。

（1）住所							計
峰山町	網野町	大宮町	弥栄町	丹後町	久美浜町	京丹後市以外	
86	56	148	73	54	47	6	
18%	12%	31%	16%	11%	10%	1%	470 100%

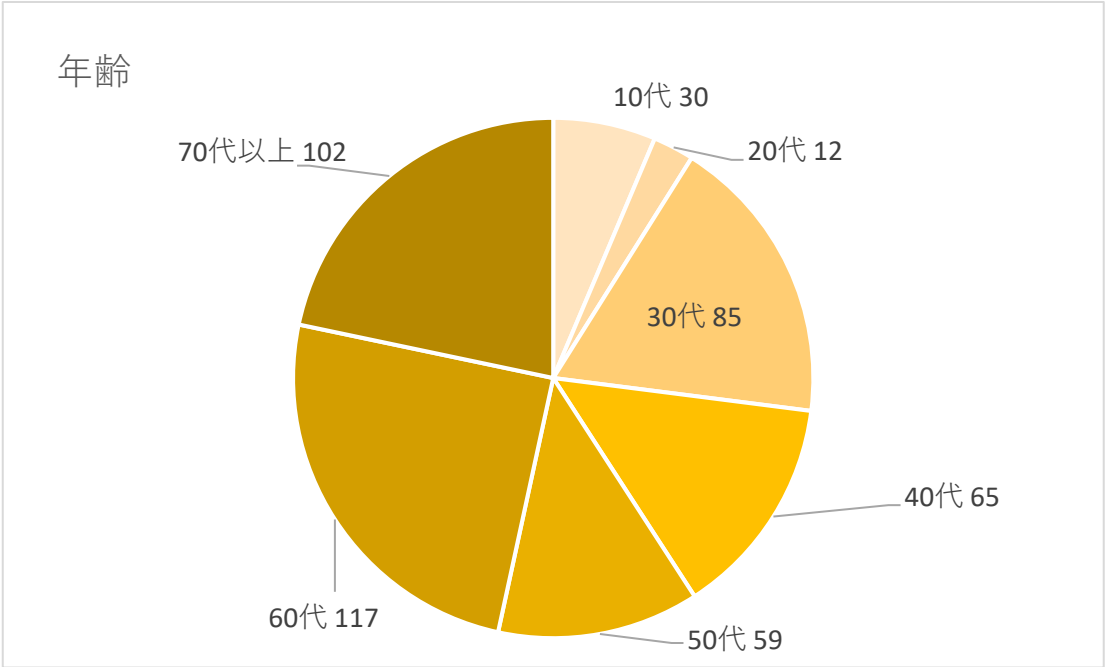


(2) 年齢						
10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
30	12	85	65	59	117	102
6%	3%	18%	14%	13%	25%	22%

計

470

100%

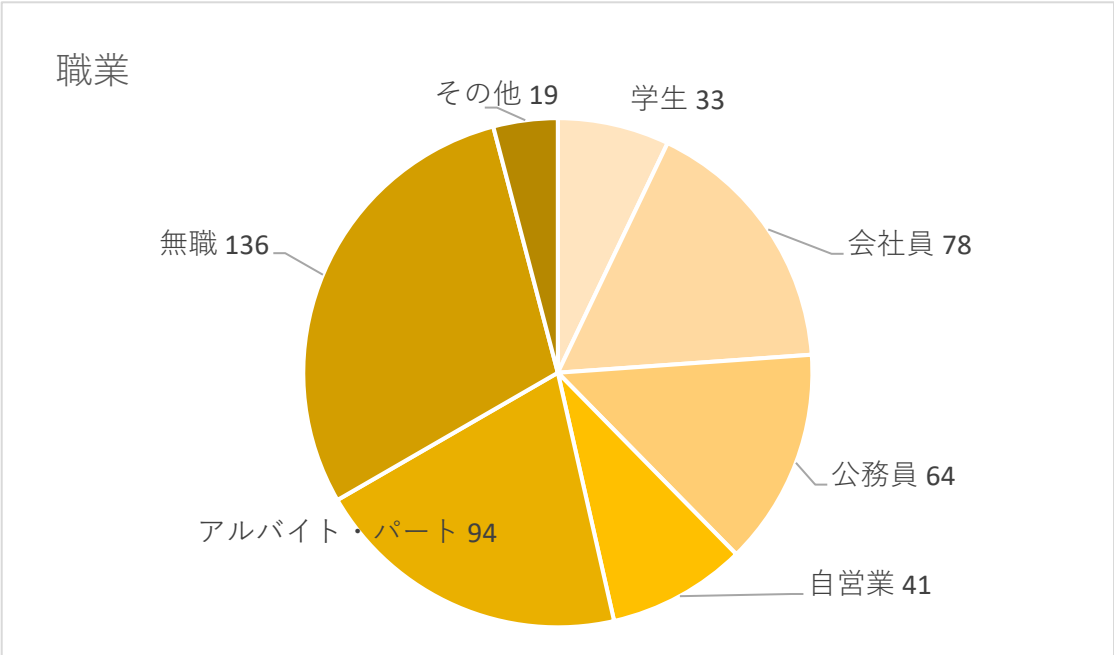


(3) 職業						
学生	会社員	公務員	自営業	アルバイト・パート	無職	その他
33	78	64	41	94	136	19
7%	17%	14%	9%	20%	29%	4%

計

465

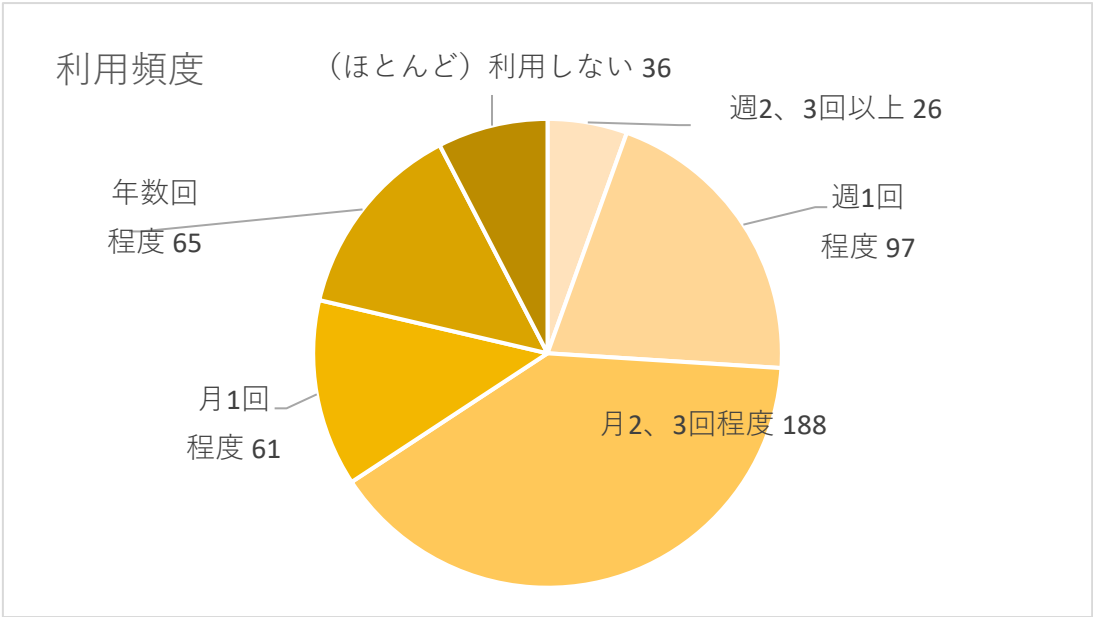
100%



2 図書館（室）の利用頻度を教えてください。

利用頻度					
週2、3回以上	週1回程度	月2、3回程度	月1回程度	年数回程度	(ほとんど) 利用しない
26	97	188	61	65	36
5%	21%	40%	13%	14%	8%

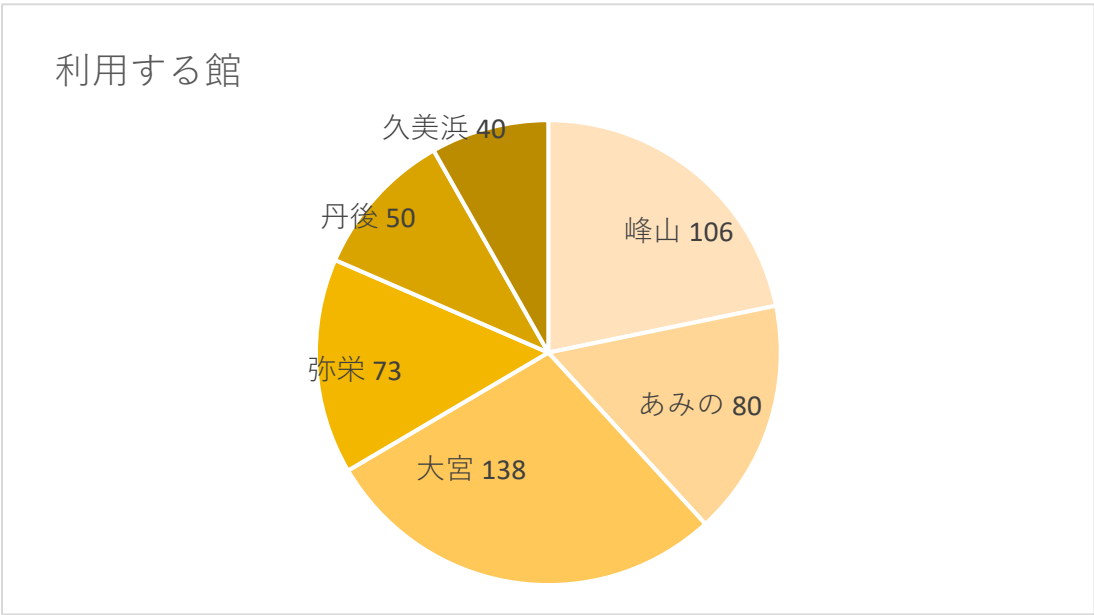
計
473
100%



3 あなたが最も利用する図書館（室）はどこですか。

[設問2で利用すると回答した方のみ]					
峰山	あみの	大宮	弥栄	丹後	久美浜
106	80	138	73	50	40
22%	16%	28%	15%	10%	8%

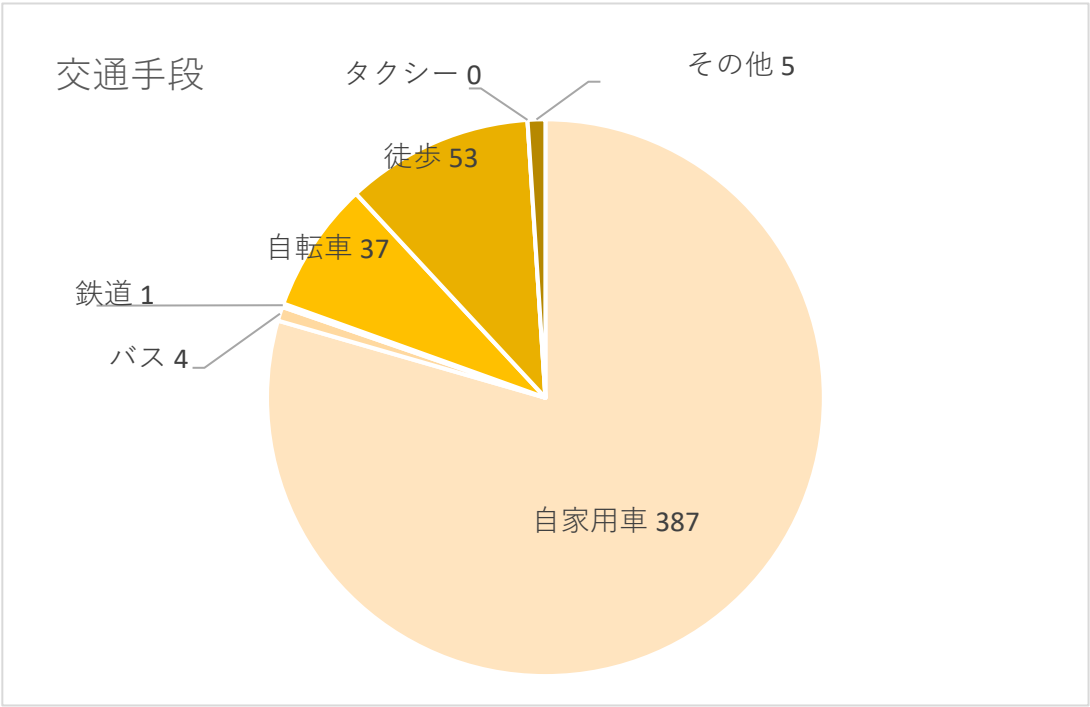
計
487
100%



4 図書館（室）利用の際の主な交通手段と所要時間は

（１）交通手段						
自家用車	バス	鉄道	自転車	徒歩	タクシー	その他
387	4	1	37	53	0	5
79%	1%	0%	8%	11%	0%	1%

計
487
100%

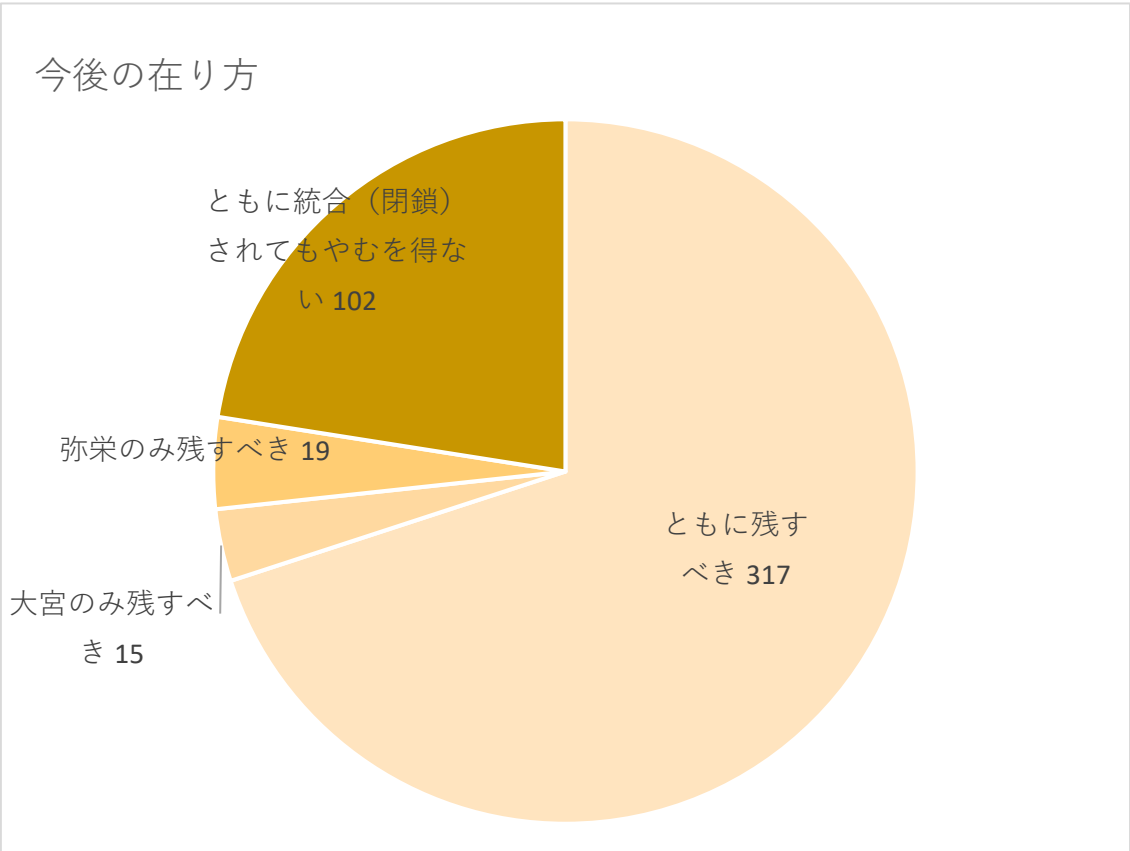


（２）所用時間						
	～5分	～10分	～15分	～20分	～30分	計
自家用車	162	113	55	18	19	367
バス					4	4
鉄道					1	1
自転車	12	18	6		1	37
徒歩	18	22	3	5	5	53
タクシー						0
その他	2	1	1	1		5
計	194	154	65	24	30	467

5 図書館協議会の答申（H30）では、「峰山図書館は立地場所、広さ及び施設の老朽化が、大宮図書室と弥栄図書室は広さなどの課題があり、当該3施設は比較的近接していることから統合する」とあります。

都市拠点（しんざん小学校付近・峰山町）に、市の中心的な図書館として、十分な規模や機能を備えた図書館が整備される場合の市立図書館（室）の今後の在り方について、

（１）あなたの考え方に一番近いものを一つ選んでください				
ともに残すべき	大宮のみ残すべき	弥栄のみ残すべき	ともに統合（閉鎖）されてもやむを得ない	計
317	15	19	102	453
70%	3%	4%	23%	100%

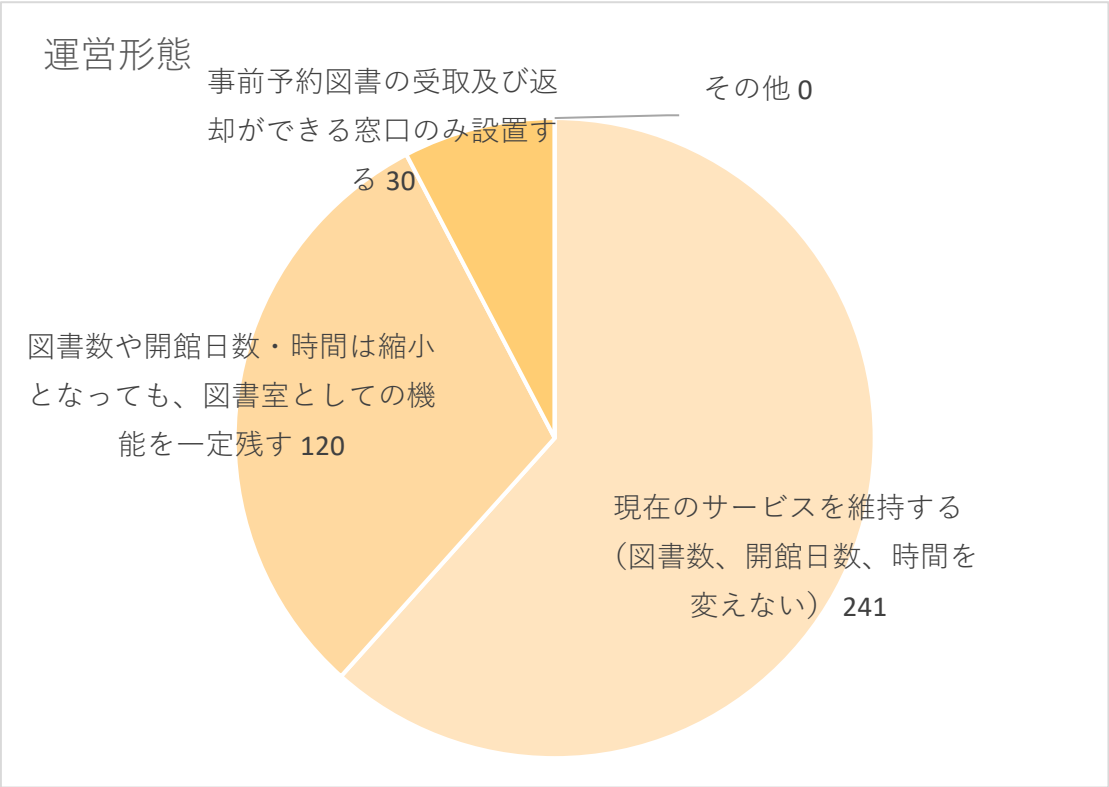


(3) (1) で「残すべき」とした図書室 にはどのような運営形態を望みますか。			
現在のサービスを維持する (図書数、開館日数、時間を変えない)	図書数や開館日数・時間は縮小となっても、図書室としての機能を一定残す	事前予約図書の受取及び返却ができる窓口のみ設置する	その他
241	120	30	0
62%	31%	8%	0%

計

391

100%



※自由記載欄は、類似意見を集約するなど取りまとめ後のものです。

◆設問5－（2）

【回答】「大宮図書室・弥栄図書室ともに残すべき」の理由（自由記載）

- ・近くにあると気軽に行ける。峰山は遠い。峰山・大宮・弥栄が近接しているとは思えない。
- ・徒歩・自転車で行ける範囲に図書室が欲しい。近くに図書館（室）があるのは素晴らしい
- ・各町に一カ所は図書館（室）があってほしい
- ・交通の便が良くないので滞在できる時間が限られてしまう
- ・小学生・中学生・高校生・高齢者のためには近くに図書室があることが必要
- ・子ども連れで行ける場所
- ・規模が小さくても身近に図書室があってほしい
- ・蔵書が少なくても、市民局などで予約・受取・返却ができるとよい
- ・近隣の子どもたちが借りられる場所に図書室があってほしい
- ・学生の勉強（自習）場所としてできるだけ多い方がよい
- ・図書の予約と受取、返却場所として便利
- ・新しい図書館の設置場所（峰山町新町エリア）は不便で利用しづらい
- ・新しい図書館までの行き来の安全面が不安（特にこどもたち）
- ・遠くなると足が遠のき、本離れにつながる
- ・図書館・図書室のような子供から高齢者まで利用する施設は身近にあるべきで、費用対効果等の理由で統合・合理化する施設ではない
- ・図書館（室）は心のよりどころや居場所になっている
- ・図書館（室）は、本を借りるだけでなく、憩いや交流などの楽しい場所になっている
- ・図書館では落ち着いて勉強ができる
- ・絵本や読み聞かせなどは就学前に子どもの情操教育に不可欠。子育て環境上、規模は小さくてもできるだけ多く拠点がある方がメリットが大きい
- ・スタッフがいて、本の推薦や調べものの対応、絵本の読み聞かせなどの催しをしてもらえるのを楽しみにしている
- ・廃止されとしても返却は近隣の公共施設等でできるようにしてほしい

◆設問5－（2）

【回答】「大宮図書室・弥栄図書室ともに統合（閉鎖）されてもやむを得ない」の理由（自由記載）

- ・施設の管理、維持費や人件費の維持が大変だと思う
- ・市内の図書館を統廃合し蔵書を充実すべき
- ・小さな規模の図書室を残すよりもっと十分な広さで見やすい書架の図書館にしてほしい
- ・新たに機能が充実した図書館があることの方が利用促進につながると思う
- ・市民局や公民館等で予約・受取・返却ができればよい
- ・施設が古く、目的の本がない、学習スペースがない
- ・人口減少
- ・新しい図書館への交通手段の充実を考えてほしい

- ・複数の施設が点在しているより充実した施設が1か所ある方が良いサービスが受けられ、維持管理や運営面でメリットが多いと思う
- ・自動車で移動するので統合しても不便を感じない

◆設問5－（3）

【回答】「大宮図書室・弥栄図書室を残すべき」の希望する運営形態（自由記載）

<現在のサービスを維持する>

- ・現在のサービスを維持してほしい
- ・現在のサービスを維持してほしいが財政面で難しいようであれば機能を縮小しても残してほしい
- ・施設改修や広い場所への移転してほしい
- ・維持した上で、利用状況を把握し利用者の声を聴くなど様子を見ながらあり方を検討
- ・開館時間を早くしてほしい
- ・開館時間を長くしてほしい

<図書館や開館日数・時間は縮小となっても図書室としての機能を一定残す>

- ・維持管理を考えるとサービス縮小となっても施設が残る方を優先
- ・様子を見ながら縮小を検討
- ・図書を見て触れる機能が必要
- ・予約・受取・返却の機能は残してほしい
- ・開館日が少なくなっても残してほしい

◆その他（自由記載）

<大宮・弥栄に関すること>

- ・大切な居場所になっている人が多くいるので残してほしい
- ・これまで地域への意見聴取はなかった。図書館利用者のみへのアンケート方法は疑問。広報紙等で町全体に知らせるべき
- ・小さくても魅力ある図書館（室）は作れる
- ・移転を考えてほしい
- ・統合による住民サービスの低下は許されない
- ・財政の見直しを含め統廃合の検討は賛成
- ・新しい図書館建設を大宮と弥栄の図書室の閉鎖の口実にしてはならない
- ・図書室としての維持が難しいのであれば自習室として開放してほしい
- ・人件費がかかることが問題ならボランティアを募ってはどうか
- ・インターネットが普及しているので市内に1か所でよい
- ・新しい図書館の建設場所として高速道路の出入り口になる場所は避けてほしい
- ・閉鎖するなら移動図書館の導入

<図書館への要望>

- ・蔵書数を増やしてほしい
- ・古い本の整理。
- ・新しい本をたくさん入れてほしい
- ・専門書を増やしてほしい
- ・少しおしゃべりができる場所もあってほしい
- ・子どもや障害者が利用しやすいような施設の充実を望む
- ・広くしてほしい
- ・学習スペースの増
- ・京丹後市の特色を生かした図書館
- ・地域の産業や地域づくりを支援する図書館
- ・市民の交流拠点や憩いの場となる図書館
- ・交通の充実。巡回バス運行など
- ・夜間の開館
- ・大人向けの行事の開催
- ・カフェ併設
- ・司書の増員。正規職員の増員
- ・本の分類の統一
- ・市としてもっと図書館に力を入れてほしい

5 都市拠点（しんざん小学校付近・峰山町）に、市の中心的な図書館として、十分な規模や機能を備えた図書館が整備される場合の市立図書館（室）の今後の在り方について、

（１）あなたの考え方に一番近いものを 一つ選んでください

年代別割合

	大宮図書 室・弥栄 図書室と もに残す べき	大宮図書 室のみ残 すべき	弥栄図書 室のみ残 すべき	ともに統 合（閉 鎖）され てもやむ を得ない	計
10代	24	2	0	3	29
20代	9	0	1	2	12
30代	48	5	3	29	85
40代	43	1	2	18	64
50代	32	3	2	21	58
60代	91	2	5	15	113
70代以上	70	2	6	14	92
計	317	15	19	102	453

大宮・弥栄図書室の今後（割合）

